

氏名： 清水 徹郎
所属： 人間文化創成科学研究科文化科学系
職名： 准教授
学位： 修士（文学）／ MA
専門分野： 英文学
E-mail： shimizu.tetsuro@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

英文学／初期近代／演劇／詩／古典受容
English Literature / Early Modern / drama / poetry

◆研究内容 / Research Pursuits

現在の研究内容は、英国初期近代演劇と詩における古典受容、16世紀でヨーロッパ大陸で印刷された古典文学関係書籍の流通とその英国詩人への影響、および英国初期近代演劇における祝祭的・魔術的想像力の問題について、それぞれ文献調査を中心に進めるものである。

Textual and bibliographical studies on the reception of classical literature in Early Modern English drama and poetry, on the circulation and the influence on English poets of the editions of classical literature printed on the Continent of Europe in the 16th century, and on magical and festive imaginations in Early Modern English drama.

◆教育内容 / Educational Pursuits

英語については、実践的英語力および学術的レベルの英語表現力を涵養するための訓練をもっとも重視して教育を行い、それとともに学生各人の嗜好・個性・適正に応じた柔軟な教育を心がけた。専門教育においては、特殊講義および学部・大学院での演習を行うとともに、卒業論文・博士論文制作に向けた個別指導を行った。

In teaching English, I placed the greatest importance on students learning practical and academic-level skills of expressing their thoughts, while I aimed a flexible education which will meet a variety of students' preference, idiosyncrasy, and aptitude. As for specialist training of English-major students, I gave them a semester-length special lecture on English literature, and several graduate and undergraduate seminars, along with individual tutorials for PhD and BA candidates.

◆研究計画

16世紀英国の大学におけるギリシア語教育についての実証的研究およびルネサンス期の書籍流通についての適して研究と現在の研究を融合させ、古典文学受容の問題を同時代の文化的コンテキストの観点から解明していく計画である。期待される研究成果は、この問題についての認識が修正され初期近代文化の一側面がいつそう明らかにされることであろう。共同研究については、もしジュネーヴ大学の研究グループと連絡をとりつ進めることができれば理想的であろう。

◆メッセージ

まず自分の志望する学問を好きになること。結果を出すことに性急にならず、一步一步着実に勉強・研究を進めて行くのがよいと思われます。